

## 北九州市立八幡病院の移転建替えについて

市立八幡病院については、老朽化・狭隘化が課題となっており、「北九州市西部地区の医療提供体制のあり方に関する検討会」の議論も参考にした機能面からの検討、さらには、経営面からの検討を行った結果、建替えに向けて、具体的な取組みに着手することとしました。

### 1 建替えの必要性

#### (1) 施設の課題

- 八幡病院の西棟は昭和53年、東棟は昭和58年に建設され、それぞれ33年、29年が経過していることから、施設の老朽化が進むとともに、狭隘化も課題となっています。  
具体的には、
  - ・ 東棟は、空調や給排水設備等が大規模改修の時期にきている
  - ・ 旧医療法の基準に基づき建設されていることから、全体として、病室・廊下等が狭いといった課題があり、施設や患者の療養環境の改善が求められています。
- 西棟の一部は、新耐震基準を満たしておらず、耐震化を図る必要があります。

#### (2) 「北九州市西部地区の医療提供体制のあり方に関する検討会」における意見

- 医療関係者等から構成される「北九州市西部地区の医療提供体制のあり方に関する検討会」において、第2夜間・休日急患センターを分離した後の八幡病院に求められる機能について、議論の最終まとめがありました。  
具体的には、機能面において、
  - ・ 八幡病院を建て替え、今後も、救急医療を中心に、相互に関連する小児医療、災害医療を充実し、市立病院の役割を果たしてほしい
  - ・ 小児救急については、治療後に早期リハを行えば後遺症を軽くできる。八幡病院には早期リハビリまで含めた外来診療機能を担ってほしい
  - ・ 不測の事態に備えるためには、災害医療の拠点病院にふさわしい施設整備が必要であるといった意見がありました。また、
  - ・ 八幡病院が担う役割の大きさにもかかわらず、老朽化など施設面が不十分であるといった意見がありました。

### **(3) 病院事業の経営見通し**

- 病院事業は、平成18年度以降、単年度実質収支が赤字となり、厳しい経営状況であったため、「北九州市病院事業経営改革プラン」に基づいて、改善策に取り組んできました。
- その結果、平成22年度決算は5年ぶりに単年度実質収支が黒字に転換し、平成23年度決算も引き続き黒字となっており、平成23年度決算では4年ぶりに不良債務が解消されました。
- 今後も引き続き経営改善に取り組み、病院事業全体で、単年度実質収支の黒字基調を継続し、累積資金剰余金の確保に努めていきます。
- 建替えにあたっては多額の費用が必要となりますが、建設費の償還等を考慮しても、病院事業の経営見通しについては、安定的な経営を維持できると考えています。

## **2 新八幡病院の目指すべき方向性**

- 「北九州市西部地区の医療提供体制のあり方に関する検討会」の意見も参考に、採算性の面から民間医療機関による提供が困難な医療を提供するという公立病院が果たすべき役割を踏まえ、今後も、救急医療を中心に、相互に関連する小児医療、災害医療を充実します。
- 地域の基幹病院として、他の医療機関との患者の紹介・逆紹介を推進し、連携の強化を図ることにより、地域医療の拠点機能の役割を担うとともに、地域医療支援病院を目指します。
- なお、これらの機能の実現に向けては、下記のような取り組みも想定されることから、来年度に予定している基本計画の策定等に向けて、具体的に検討を進めていくこととします。

### **(1) 小児医療の充実**

- 小児医療の拠点として、診療機能のさらなる充実を図るために、
  - ・PICU（小児集中治療室）の設置
  - ・早期小児リハビリの充実
  - ・障害児医療への対応強化

### **(2) 災害に強い施設**

- 大規模災害時に災害拠点病院の機能を十分に発揮できるように、
  - ・免震構造の導入
  - ・ライフラインの強化

### **(3) 環境に配慮した施設**

- 環境未来都市にふさわしい施設整備として、
  - ・太陽光発電など自然エネルギーの利用
  - ・LEDなど省エネルギー設備の利用

### 3 建設予定地

- 現在の敷地は十分な余裕がなく、診療を行いながらの現地建替えは困難であることから、移転建替えとします。
- 八幡病院の建設予定地については、「建築要件等を満たす用地の確保」、「健全な病院経営の維持」、「政策医療の展開」、「医療資源のバランス」、「交通アクセス」といったさまざまな点を考慮する必要があり、八幡病院の立地として最適な場所を選定します。

### 4 整備費用

- 整備費用については、仮に現在の病床数と同程度とすると、100億円超と想定されます。今後、診療科等を踏まえて、整備費用を具体的に検討するとともに、整備手法についても検討を行っていきます。

### 5 今後のスケジュール

- 平成24年度 建設予定地の検討、基本計画の策定等に向けた検討
- 平成25年度 基本計画の策定、公共事業事前評価の実施
- 平成26年度 設計・施工
- 平成27年度～28年度
- 平成29年度 開院予定

問い合わせ先  
病院局経営課  
担当：末吉、吉田  
電話：582-3055